

工業「土木基礎力学」	単位数	2単位
	学科・学年	土木科・第1学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	構造物に作用する力や力の釣合いを理解し、部材内部に生じる軸方向力・せん断力・曲げモーメントの計算方法と図示する一連の手順を学習する。
使用教科書・副教材等	土木基礎力学1（実教出版）

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学期	学習内容	月	学習のねらい	考查範囲
1 学期	1 構造物と力 (1) 構造物の基本的形状と種類 (2) 構造物に作用する力	4	・構造物の基本的形状、種類、作用する力について学習する。	中 間
		5	・力の3要素と作用・反作用について学ぶ。	
	2 梁の外力 (1) 支点の種類と梁の種類 (2) 静定梁の反力	6	・支点と梁の種類を理解し、支点と反力の関係を学習する。	期 末
		7		
2 学期	(3) その他の静定構造物の反力	8	・いろいろな梁の反力の計算方法を学び、応用問題に取り組むことにより理解を深める。	中 間
		9		
		10		
	3 梁の内力 (1) 単純梁のせん断力とせん断力図 (2) 単純梁の曲げモーメントと曲げモーメント図	11	・いろいろな荷重が作用した場合の単純梁のせん断力とせん断力図を学習する。	期 末
12		・いろいろな荷重が作用した場合の単純梁の曲げモーメントと曲げモーメント図を学習する。		
3 学期	(3) 単純梁の軸方向力と軸方向力図	1	・いろいろな荷重が作用した場合の単純梁の軸方向力と軸方向力図を解き理解する。	学 年 末
		2		
		3		

(2) 評価の観点及び内容

関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動へ積極的に参加しているか。 ・授業の内容に対して、関心を持ち意欲的に学習しているか。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・計算問題に関して正解できているか。 ・式の正しい使い方ができているか。
技能	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容をノートにしていねいにまとめているか。 ・せん断力や曲げモーメント図等をよく理解し、正確に描くことができるか。
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の発問に対する受け答えが、的を得た答えになっているか。 ・授業中行う確認テストができているか。 ・長期休業中の課題を正確に解答し提出できているか。
<p>・学習の状況は、上記の4つの観点で評価する。具体的には「出欠席」「授業中の態度」「確認テスト」「提出物」「定期考査」により、1年を通して総合的に判断します。</p>	

3 確かな学力を身につけるためのアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> ・授業中は集中してください。もし、解らない箇所があればその日のうちに質問してください。 ・授業ノートを考査の区切りごとに提出してください。また、課題を長期休業中に出します。すべての提出物は期限に遅れないように注意してください。
--